

「2025 J-Win ダイバーシティ・アワード」にて「アドバンス部門 準大賞」を受賞

日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：島田 明、以下「NTT」）は、特定非営利活動法人ジャパン・ウィメンズ・イノベティブ・ネットワーク（NPO 法人 J-Win）が主催する「2025 J-Win ダイバーシティ・アワード」において、本日、企業賞アドバンス部門で「準大賞」を受賞しました。



「J-Win ダイバーシティ・アワード」は、ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）を推進している先進企業を表彰することで、日本企業における D&I 推進を加速することを目的としており、2008 年より実施されています。

授賞理由

経営トップの強力なリーダーシップにより D&I を推進している。2025 年までに達成すべき女性管理者比率目標からバックキャストし新任管理者比率目標を設定するとともに役員・管理職の報酬に連動させ、その実効性を高める取り組みを行っている。また、経営層育成プログラムへの女性比率を設定しパイプライン構築も進めている。

同社グループの取り組みが、日本全体の D&I 推進につながることを期待する。

特に評価された施策・取組

- 経営トップの強力なコミットメント、数値目標の達成に拘った取り組み
 - ・「女性管理者倍増計画」を策定し、2025 年目標からバックキャストした目標を設定
 - ・女性役員比率目標 25～30%（目標 2025 年）
 - ・新任女性管理者登用率 毎年 30%、本指標を役員・管理職の報酬に連動
 - ・経営層育成プログラム「NTT University」の女性在籍比率 30%（パイプライン構築）
- 多様性が活かされやすい人事制度の導入・変更
 - ・人事給与制度をジョブ型に変更、全管理職に適用済み
- 女性社員の育成・意識改革
 - ・NTT グループ女性役員有志によるラウンドテーブル（地方開催を強化）

本件に関する報道機関からのお問い合わせ

日本電信電話株式会社

広報部門

ntt-pr@ntt.com